

【特別選抜】高大接続型「超領域」入学試験

〔併願制〕

この入学試験は、音楽・舞台芸術・美術・デザイン・芸術教養・子ども発達の6つの学科・領域を持つ芸術系総合大学である本学が示したビジョンに沿った学生を募集するために実施するものです。6つの学科・領域の融合推進とともに、横断的な学びができる教育環境のもとで、新しい時代を切り拓いていくことに挑戦できる意欲と素質を持つ者を選抜します。

こうした趣旨の入学試験であることから受験者には高等学校までに身につけた「主体的な学び」を活かし、以下の選考方法に示したように、自らの観察や考察を通じて、自分自身の考えや意見を論理的に発表してもらい、自分自身の考えをまとめる力、そして表現する力などについて総合的な評価を行います。

なお、この入試区分で合格し、入学をした者の中から入試結果の成績優秀者2名以内に対して、入学金を除く学納金が免除(1年間)となる制度が適用されます。詳しくは「名古屋芸術大学特待生」をご覧ください。

募集学部・学科・領域

音楽領域の4コース(声楽、鍵盤楽器、弦管打、ポップス・ロック&パフォーマンス)を除いた全学科・領域・コース

※この入学試験では第2志望の選択が可能です。(第1志望のみでも構いません)。

例:第1志望=人間発達学部 子ども発達学科/第2志望=音楽領域 サウンドメディア・コンポジションコース
(第2志望を選択した場合、1出願分の検定料で、第1志望および第2志望の2出願できます。)

出願資格

- 1.日本国内における高等学校(中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部を含む)を卒業した者、または2021年3月卒業見込みの者(卒業見込み・既卒は問わない)
- 2.高等学校(中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部を含む)における**教科全体の評定平均値が5段階評価で「3.5以上^{*}」**の者
※卒業見込者は最終学年の1学期または前期までのもの。既卒者は高等学校最終学年までの全体平均値を対象とします。

出願書類

- ①出願確認票 ②調査書 ③大学入学志望理由書

選考方法

以下の試験内容により、総合的に合否を判定します。

選考方法①	+	選考方法②
レポート(250点)		面接・プレゼンテーション(250点)

- 1.博物館等の施設で実施します。(集合場所、集合時間等は出願後に連絡します)。
- 2.受験者にはその施設に集合後、課せられた「問い」に答えるため、指定箇所等を「観察」し、そこから「考察・発想」を行い、その答えを「レポート」にしてもらいます。
- 3.その後「レポート」の内容を踏まえて「面接・プレゼンテーション」を行います。
※「面接・プレゼンテーション」においては、言葉による表現に加えて、レクチャーや観察で感じたことを即興的な歌や演奏、ダンス、描画などで表現することも可能です。所要時間は面接・プレゼンテーションをあわせて10分程度です。
※プレゼンテーションに必要な道具等を、手で持ち歩くことができる範囲内であれば持参することもできます。その場合は、出願登録時に「プレゼンテーション用持参物」欄に持参予定のものを入力してください。

「高大接続型超領域入学試験」については、右のQRコードから参考動画「名古屋芸術大学 超領域入試のご紹介」をご覧ください。参考動画から受験の流れを知ることができます。

参考動画URL www.nua.ac.jp/info/30959.html



注意事項・その他

- ・筆記用具、昼食は必ず持参すること。
- ・試験当日、指定された集合場所へは遅れないこと。なお集合場所までの道程は各自で確認しておくこと。
- ・既に本学総合型選抜AO入学試験で合格し入学手続きを済ませた者も、再度「名古屋芸術大学特待生」の選考として、この入学試験を受験できます。